

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会については毎年3月31日  
そのほか必要があるときには、あらかじめ公告をする一定の日

配当受領株主確定日 毎年3月31日  
中間配当の支払を行うときは9月30日

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

- ・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・配当金計算書について  
配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。  
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。  
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

**weds** CO.,LTD.

株式会社ウェッズ

〒143-0016  
東京都大田区大森北1-6-8  
TEL 03-5753-8201

URL <http://www.weds.co.jp>



**weds**  
株式会社ウェッズ

# 53rd

## 第53期報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで



証券コードNo.7551

## ●トップメッセージ

### 経営理念

「ウェッズの永遠のテーマ、それはCHALLENGEです。私達は人と車の未来に向けて、常に新しく価値ある商品を創造し社会に貢献します。」

### 経営指針

「私達は、お客様最優先の営業方針と会社・株主・社員三位一体の取り組みにより、会社の繁栄と安定を追求して、株主利益の向上と社員のライフプラン充実に努めます。」



株主の皆様へ

平素は当社の事業運営に格別のご支援・ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて第53期（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）の当社グループの業績につきまして、その概要をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、政府・日銀による経済・金融政策を背景に、企業収益や雇用・所得環境が徐々に改善されるなか個人消費の持ち直しがみられるなど、景気はゆるやかな回復基調で推移しました。また、世界経済におきましても、地政学的リスクが一部残るものの縮小されつつあり、米国・欧州をはじめ概ね好調に推移しました。

このような環境のなか、当連結会計年度の売上高は、営業活動の強化による増加、第4四半期からの子会社の増加により28,780百万円（前期比6.4%増）と増収になりました。営業利益は売上増加および原価改善、子会社増加により1,742百万円（前期比22.9%増）、経常利益は1,854百万円（前期比17.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、1,376百万円（前期比27.6%増）と増益となりました。

株主の皆様には、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年 6月

代表取締役社長 稲妻 範彦

### 当連結会計年度の事業別業績

#### ●自動車関連卸売事業

自動車関連卸売事業の売上高は、24,424百万円となり前期比671百万円（2.8%）の増収となりました。これは、主力であるアルミホイールの売上のうち、特に廉価品（冬季商品）の売上が好調に推移したためです。これにともないセグメント利益につきましても売上増加および原価改善により1,608百万円となり前期比257百万円（19.1%）の増益となりました。

#### ●物流事業

第4四半期より連結子会社となった株式会社ロジックスの営む物流事業の第4四半期の売上高は、1,431百万円となり、セグメント利益は52百万円と堅調に推移しました。

#### ●自動車関連小売事業

自動車関連小売事業の売上高は、第2四半期まで好調に推移しましたが、第3四半期でのメインのタイヤ販売不振の影響で、1,803百万円となり前期比96百万円（△5.1%）の減収となりました。また、利益につきましても売上減少によりセグメント利益は、35百万円となり前期比14百万円（△29.4%）の減益となりました。

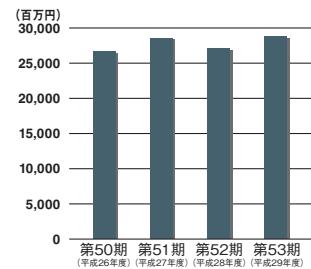
#### ●福祉事業

福祉事業の売上高は、入居者純増（19名）により、売上高は442百万円と前期比41百万円（10.5%）の増収となりました。セグメント損失は、売上増加と費用削減により26百万円となり前期比35百万円の改善となりました。

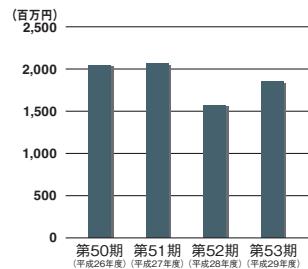
#### ●その他事業

携帯電話代理店事業の売上高につきましては、新規販売台数の減少等により、1,012百万円となり前期比12百万円（△1.2%）の減収、賃貸事業の売上高は、85百万円となり前期比2百万円（△3.0%）の減収となり合わせて1,097百万円で前期比15百万円（△1.4%）の減収となりました。セグメント利益は、携帯電話代理店事業においては売上の減少等により、20百万円と前期比2百万円（△12.5%）の減益となり、また賃貸事業も売上減により52百万円と前期比3百万円（△5.5%）の減益となり、合わせて73百万円と前期比5百万円（△7.6%）の減益となりました。

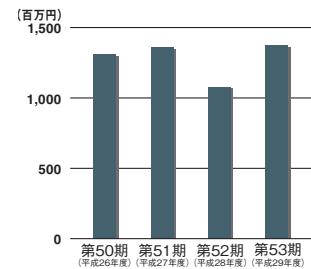
売上高



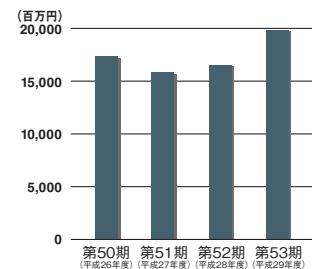
経常利益



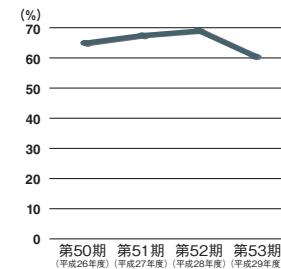
親会社株主に帰属する当期純利益



総資産



自己資本比率



### 事業別売上高・セグメント利益

(単位：百万円)

		自動車関連卸売	物流	自動車関連小売	福祉	その他	消去	計
売上高	当期	24,424	1,431	1,803	442	1,097	△ 419	28,780
	前期	23,753	—	1,900	400	1,113	△ 108	27,058
セグメント利益	当期	1,608	52	35	△ 26	73	△ 0	1,742
	前期	1,350	—	49	△ 61	79	—	1,417



連結貸借対照表 (単位：百万円)

科目	当期	前期
<b>(資産の部)</b>		
<b>流動資産</b>	<b>11,221</b>	<b>9,559</b>
現金及び預金	2,588	2,061
受取手形及び売掛金	4,272	3,535
たな卸資産	3,189	2,604
繰延税金資産	259	100
デリバティブ債権	—	267
その他	912	991
貸倒引当金	△1	△2
<b>固定資産</b>	<b>8,630</b>	<b>6,963</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>6,892</b>	<b>4,899</b>
建物及び構築物	2,997	1,693
土地	3,169	3,060
その他	374	145
建設仮勘定	350	—
<b>無形固定資産</b>	<b>240</b>	<b>206</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>1,497</b>	<b>1,858</b>
投資有価証券	492	1,199
繰延税金資産	98	34
その他	910	633
貸倒引当金	△4	△9
<b>資産合計</b>	<b>19,851</b>	<b>16,522</b>

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

科目	当期	前期
<b>(負債の部)</b>		
<b>流動負債</b>	<b>5,437</b>	<b>4,417</b>
支払手形及び買掛金	2,479	1,857
短期借入金	1,026	1,153
未払法人税等	480	340
為替予約負債	239	—
携帯電話短期解約返戻引当金	0	0
賞与引当金	200	138
役員賞与引当金	46	32
製品保証引当金	—	44
その他	963	849
<b>固定負債</b>	<b>1,183</b>	<b>531</b>
長期借入金	80	—
繰延税金負債	113	103
退職給付に係る負債	164	77
役員退職慰労引当金	185	102
資産除去債務	192	20
その他	446	227
<b>負債合計</b>	<b>6,620</b>	<b>4,949</b>
<b>(純資産の部)</b>		
<b>株主資本</b>	<b>11,946</b>	<b>11,042</b>
資本金	852	852
資本剰余金	745	802
利益剰余金	10,395	9,435
自己株式	△47	△47
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>82</b>	<b>382</b>
その他の有価証券評価差額金	218	169
繰延ヘッジ損益	△165	185
為替換算調整勘定	29	28
<b>非支配株主持分</b>	<b>1,202</b>	<b>148</b>
<b>純資産合計</b>	<b>13,231</b>	<b>11,573</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>19,851</b>	<b>16,522</b>

連結損益計算書 (単位：百万円)

科目	当期	前期
売上高	28,780	27,058
売上原価	22,253	21,130
<b>売上総利益</b>	<b>6,526</b>	<b>5,927</b>
販売費及び一般管理費	4,783	4,509
<b>営業利益</b>	<b>1,742</b>	<b>1,417</b>
営業外収益	119	223
営業外費用	7	68
<b>経常利益</b>	<b>1,854</b>	<b>1,572</b>
<b>特別利益</b>	<b>398</b>	<b>—</b>
<b>特別損失</b>	<b>239</b>	<b>—</b>
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>2,014</b>	<b>1,572</b>
法人税、住民税及び事業税	607	479
法人税等調整額	8	12
<b>当期純利益</b>	<b>1,397</b>	<b>1,081</b>
非支配株主に帰属する当期純利益	20	2
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>1,376</b>	<b>1,079</b>

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (単位：百万円)

当連結会計年度

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他の有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首 残高	852	802	9,435	△47	11,042	169	185	28	382	148	11,573
当期変動額											
剰余金の配当			△416		△416						△416
連結子会社株式の取得による持分の増減		△56			△56						△56
親会社株主に帰属する当期純利益			1,376		1,376						1,376
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)						49	△350	1	△300	1,054	754
当期変動額合計		△56	959		903	49	△350	1	△300	1,054	1,658
当期末 残高	852	745	10,395	△47	11,946	218	△165	29	82	1,202	13,231

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。



■ 携帯事業で新店舗開設



本年4月20日、山形県酒田市に「ソフトバンク酒田みずほ」が新たにオープンしました。

(株)バーデン(子会社)運営のソフトバンクショップとして5店舗目となるこの店舗は、「Y!モバイル」ブランドとの併設店でもあり、新たなコンセプトと今まで以上の規模により、山形県庄内地区の基幹店を目指すものとなります。



会社概要

商号 株式会社ウェッズ  
WEDS CO.,LTD.  
本社 東京都大田区大森北1-6-8  
設立 昭和40年10月12日  
資本金 8億5,275万円  
従業員数 132名  
業務内容 自動車用アルミホイール・スチール  
ホイールを中心とした自動車部品・  
用品の企画開発・販売

役員 (平成30年6月27日総会後新役員)

取締役社長 (代表取締役) 稲妻 範彦  
常務取締役 石田 純一  
常務取締役 川端 久人  
取締役 中川 宏  
取締役 上村 定芳  
常勤監査役 谷田部 雄太  
監査役 平松 幹人  
監査役 朝原 満博

※取締役中川宏氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。  
※監査役平松幹人氏及び朝原満博氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

株式情報

■ 発行可能株式総数 .....53,340,000株  
■ 発行済株式の総数 .....16,118,166株  
■ 単元株式数 ..... 100株  
■ 株主数 ..... 4,632名  
■ 大株主

株主名

	持株数(株)	持株比率(%)
中央精機株式会社	6,167,600	38.5
碧海信用金庫	520,000	3.2
石原勝成	480,000	3.0
株式会社三菱東京UFJ銀行	355,200	2.2
株式会社三井住友銀行	291,200	1.8
六和機械股份有限公司	256,000	1.6
平倉昭雄	147,000	0.9
伊澤秀	145,200	0.9
三井住友信託銀行株式会社	120,000	0.8
民享工業股份有限公司	100,000	0.6

■ 株価推移

